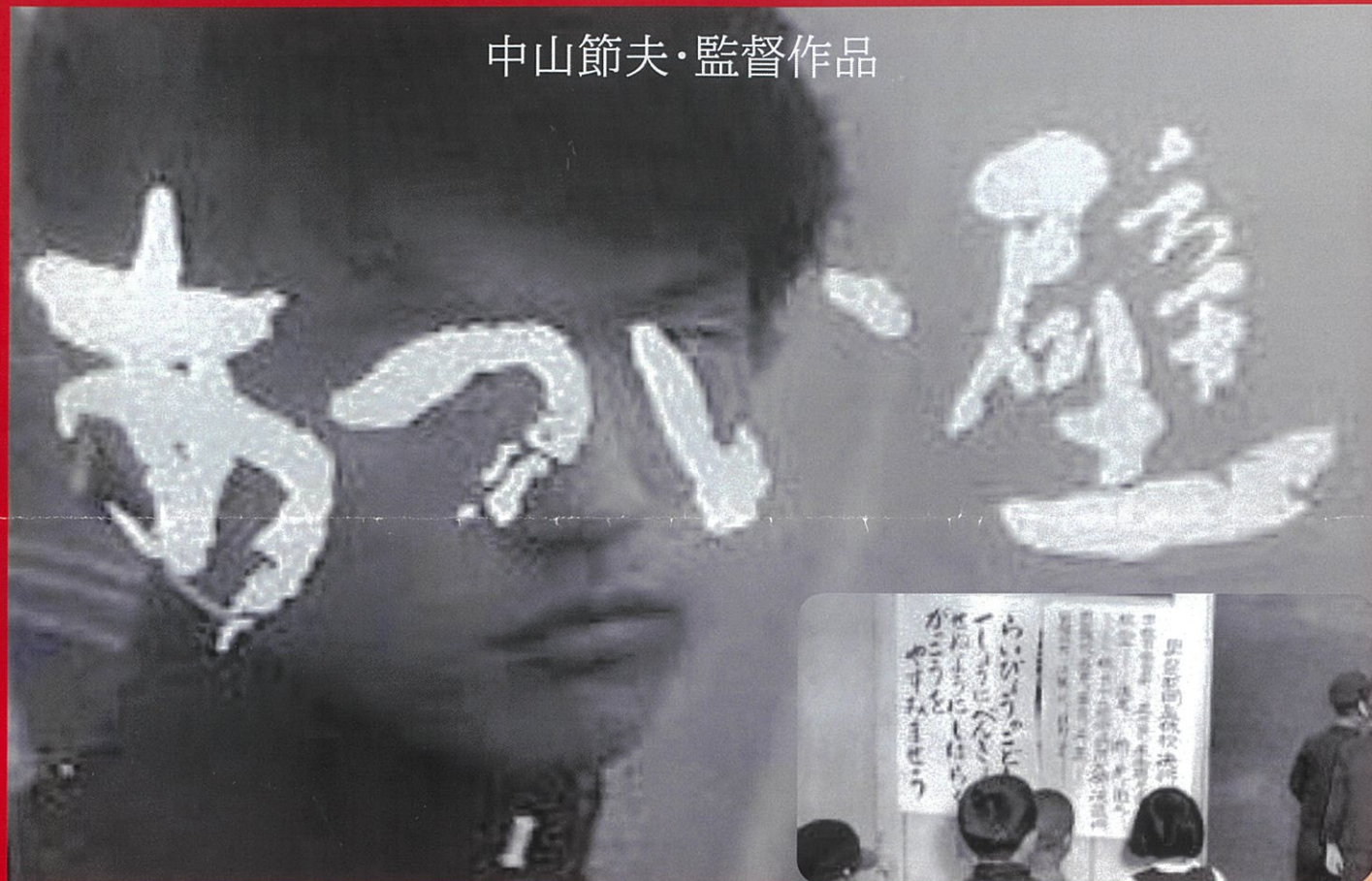


中山節夫・監督作品



この映画は、1954年に熊本で起きた「黒髪小学校事件」を骨子としたもので、「熊本県民自主映画」として全国で上映されました。半世紀以上前の1970年に制作された映画ですが、市民の感情や動きは、2025年の私たちに深く考えさせるものがあります。

「黒髪小学校事件」は、ハンセン病療養所の分教場で学ぶ“未感染児童”の地域の小学校への入学問題をめぐって起こりました。PTAは賛成と反対の真っ二つに割れ、反対する保護者たちは遂に「同盟休校」を強行し、この騒ぎは市全体に大きな波紋を拡げていきました…。

「この事件では、科学が感情に負けたんですね。科学だけでは割り切れない感情の根深さ、ここがやっぱり差別の一番難しいところじゃないでしょうか…」中山節夫監督の言葉です。

SNSで様々な情報が飛び交う今だからこそ、多くの方に観ていただきたい映画です。

日 時:2025年6月28日(土) 13:30～

場 所:西宮市若竹生活文化会館3F 講堂

参加費:300円(学生・障害者無料)

【お申込み・お問い合わせ】ハンセン病問題を学ぶ市民の会

Mail : hansenbyou.shimin@gmail.com Tel : 080-6174-9650

